

令和8年7月17日

1 学期終業式 式辞（人のために汗を流せる人物）

皆さん、おはようございます。4月からの1学期も早いもので今日、終業式となりました。皆さんには、学習をすると同時に、安全・安心な学教環境を皆で創っていきましようとお話しておりましたが、1学期は充実した1学期となりましたでしょうか。

3年生にとっては、夏休みが自らの進路実現に向けて大切な準備期間となるので、しっかりと学習に努め、企業や進路先の研究と、書類や面接準備に力を尽くしてもらいたいと思います。

また、1・2年生の皆さんにとっても夏休みのまとまった時間に、普段できていなかった「人間力を身に付ける」という意識と行動に対して、目標を決めて取り組むことを強く勧めます。

具体的な例として挙げると、まず自分の身の回りのことについてですが、普段保護者がしていることを率先して尋ねながら自分でできるようになることです。

炊事・洗濯・食器洗いに掃除・洗濯物たたみ、アイロンがけなど、自分が今後生きていくために必要となるスキルを身に付けていく過程で、前もって準備しておく物や作業の段取り、効率良く行う作業手順を考えながら行うこと、全体の見通しをもって作業することが、自分の今後の行動に良い影響を与えることになります。

また、毎日家事を担ってくれている保護者に対しても、今まで見えてきにくかった保護者の労力と想い・愛情に対して、感謝が増し、自らが何をすべきかも考えが深まることとなるでしょう。

「何ができる」といったスキルだけでなく、今後の見通しをもつ力や人に対する配慮も含めて、「人間力を身に付ける」というその目標は、部活動内でも自治会の中でも、自らが役割を考えて行動することで発揮されることとなります。その力は今年、来年、再来年に、やがてくるであろう就職・進学試験で、他の受験生をしのぐ個性として発揮されることとなるでしょう。決して進路実現を目指す戦場関ヶ原に、丸腰で立つことだけではないようにしましょう。

話は変わりますが、今年は4年に一度のサッカーワールドカップが北中米で行われており、私も時差を感じる試合観戦で寝不足となっているファンの一人です。

過去には私自身もフランスサッカー協会やオランダサッカー協会に研修に行くほどサッカーにはまっている時期がありました。

私は、各国の選手や関係者達が4年間、日向に陰に努力したであろう自らの武器を発揮し、パワフルに、また華麗にボールをコントロールし、目を見張るようなスーパープレーを魅せるスター選手を観ることも楽しみの一つです。

しかし同時に、他の選手をサポートしたり、献身的に汗を流して相手からボールを奪い取ったりして、チームでボールを繋いでスター選手にパスした選手たちがいることを、忘れてはいけません。

サッカーは、スポーツの中で一番広いコートを使います。当然一人ではボールは奪えません。だからこそチーム全体で汗をかき、チームで努力するスポーツなのです。

話は元に戻りますが、よく3年生の就職試験の面接で、「御社の一員として、社会や企業に貢献したいと思い志望しました。」というフレーズを聴くことがあります。

もちろん企業や社会に貢献する前に、生まれてこの方お世話してもらってきた家族に対しても、献身的に手伝いをしてきたという皆さんもいることでしょう。田植えの手伝いを家族と汗を流して家族を支えた生徒や、地域の行事の為に灯笼の絵描きを奉納した人もいます。

人間社会で本当に必要とされる人材は、この「人のために汗を流せる（努力できる）人物」「喜んでもらえる人物」です。

皆さんは、保護者のそういった努力と、その対価、少し前のマンガで言うと「鋼の錬金術師」で言うところの『「等価交換の法則」で生活をしているんだ。』ということへの認識を高めてください。

3年生はもちろんのこと、1・2年生の皆さんには、この夏ぜひ、人間力を身に付けて皆から必要とされる、愛される力を身に付けるなど、それぞれがもつ個性の向上を図ってもらえたらと思います。

結びに、13日に梅雨明けとなり暑い夏がやってきました。熱中症や事故等には十分に気をつけて、元気に2学期始業式を皆さんと明るく元気に迎えられ、充実した面持ちで再会することを期待して、本日の終業式 式辞といたします。